

社協だより

ONAGAWA



8

AUGUST.2022

新型コロナウイルスの影響により地域の集いの場が減少していましたが、少しずつ落ち着き始めている状況を見ながら、女川北区コスモスクラブではみんなの特技を生かし、集う機会をつくっていこうと動き出しました。

6月には男性が講師となり、「ビーズ教室」を開催しました。楽しみにしていた女性の皆さんは、話すことを忘れ黙々と取り組み、時間もあっという間に過ぎました。女性の方が得意かと思いきや、いやいや男性の方々の繊細な指先、進め方には大変驚きました。

これからも自分たちの中で得意なものをみんなでお教え合い楽しんでいこうと取り組んでいくようです。

また、次回も男性が講師となり、「スマホ写真講座」を考えているようです。



令和3年度実施事業・決算報告

令和3年度は、昨年度に続き、新型コロナウイルスによる感染が終息を見せない状況ではありましたが、新たな生活様式のもと感染症対策を徹底し、創意工夫をしながら事業を継続してきました。

「第5次女川町地域福祉活動計画」の基本理念である「地域のつながりで一人ひとりの幸せが実現するまちおながわ」を目指し、下記の4つの重点活動を軸にいつまでも地域で住み続けるために一人の問題を我が事として捉え、話し合える土壌作りとともに、複合的な課題を丸ごと受け止める場の構築を目指すべく、地域づくりを進めてきました。

なお、本会が掲げた事業計画及び収支予算については下記のとおり概ね計画通り執行することができました。

- 令和3年度重点活動**
- ① 住民の権利擁護の実現
 - ② 住民主体による支え合い活動の活性化
 - ③ 相談しやすい環境整備
 - ④ 経営基盤の強化

重点活動における具体的な実施内容

①住民の権利擁護の実現

法人後見として高齢・障害により判断能力が低下した人に対して、お一人おひとりに寄り添い、在宅での安心した生活をサポートしました。更に、利用者の方と今後の方向性を話し合いながら関係機関とともに支援を行いました。

また、まもり一ぶの充実や職員の資質向上に努め、関係機関と連携し適切なサービス提供を行いました。

- ◇地域における権利擁護の体制づくり
- ◇日常生活自立支援事業「まもり一ぶ」の周知・活用
- ◇住民参加による権利擁護の理解・促進
- ◇市民後見人の養成に向けた働きかけ
- ◇虐待防止に向けた情報発信
- ◇法人後見による自己実現支援
- ◇法人後見業務の強化

②住民主体による支え合い活動の活性化

各団体や福祉活動推進員などが積極的な活動を行うことによって、地域での見守り活動の強化につながりました。

また、地域福祉に積極的に取り組む人材を育成し地域福祉推進のリーダーとして連携を図りました。

- ◇地域での見守り体制の推進
- ◇住民同士の支え合いによる生活支援の展開
- ◇地域課題と解決するための協議の場づくり

③相談しやすい環境整備

相談機関として窓口を開設し、相談者の抱える課題に対し、我が事として捉え、共に解決に向けて取り組みました。

また、地域で暮らす高齢者等が安心して在宅生活が送れるよう支援するため、総合的な相談や助言、関係機関との調整に努めました。

- ◇相談員の質の向上
- ◇総合相談ケアパスの作成
- ◇地域内で相談できる仕組みづくり
- ◇相談窓口の周知・情報提供

④経営基盤の強化

ホームページのほか、社協だよりなどでも周知することで会員募集の拡大に努めました。

また、常に予算状況を確認しながら、予算管理及び執行を行いました。

- ◇会員募集の拡大
- ◇行政・民間の補助金や受託授業の活用
- ◇計画的な予算の執行
- ◇中長期の財源計画の策定

その他の事業 ◇地域包括支援センターの受託運営 ◇地域活動支援センター「うみねこ園」の運営

一般会計決算のあらまし

収入合計 106,983,038円

法人運営事業	45,905,550円
※会費や寄附金・補助金など	
地域福祉活動推進事業	942,931円
※県社協補助金、共同募金配分金、など	
福祉サービス利用援助事業	5,825,006円
※県社協受託金、利用者負担金、生活安定資金貸付原資金など	
地域包括支援センター事業	28,797,920円
※町からの受託金、介護保険事業収入	
地域活動支援センター事業	16,728,484円
※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など	
日中一時支援事業	3,556,803円
※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など	
生活支援体制整備事業	5,226,344円
※町からの受託金	

支出合計 100,722,416円

法人運営事業	42,451,733円
※法人全体の運営にかかる費用	
地域福祉活動推進事業	890,126円
※ボランティアセンター活動にかかる費用、各種事業実施にかかる費用	
福祉サービス利用援助事業	3,071,006円
※貸付事業にかかる費用	
地域包括支援センター事業	28,797,920円
※介護予防事業の推進や総合相談対応実施のためのセンター運営にかかる費用	
地域活動支援センター事業	16,728,484円
※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営にかかる費用	
日中一時支援事業	3,556,803円
※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営に係る費用	
生活支援体制整備事業	5,226,344円
※地域において高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備等を目的に地域の諸団体、組織、住民への働きかけや協働にかかる費用	

収入合計 106,983,038円 – 支出合計 100,722,416円

= 6,260,622円 (令和4年度へ繰越)

本会評議員の退任について

これまで、本会の評議員として御尽力いただきました下記の方々が令和4年3月31日付で退任いたしましたのでご報告いたします。本会の運営にご尽力賜りありがとうございました。

「中嶋 憲治 氏」

「阿部 進一 氏」

本会評議員の就任について

(令和6年度会計に関する定時評議員会 (R7年6月) が終結する時まで)

今般、評議員として「千葉 英貴 氏」が就任しましたのでご報告いたします。

生活支援コーディネーター 「いいものみ〜つけ!」 NO.20

令和4年度 生活支援体制整備事業動き始めました

○ 6月1日(水) 福祉活動推進員研修 (第2層協議体)

テーマ「知って得する!!～地域の集いの場で活用できること～」

今回は、福祉活動推進員47名が参加し、女川町役場生涯学習係、地域包括支援センター、社会福祉協議会のそれぞれから、出前講座や介護予防事業についてなどの説明を行い、地域の集いの場で役立つ情報を提供していただきました。

出前講座の説明を真剣に聞く皆さん



また、当日は、今年3月をもって解散した健康ふれあいクラブさんから総合体育館へ寄付されたスポーツ機材を生活支援コーディネーターが紹介しました。

寄付されたスポーツ機材は、既に地域の集いの場で活用されている物も多く、中でも一番人気のスポーツは**カローリング**と**スカットボール** (右記写真) です!

今回の福祉活動推進員研修の中で、6月の社協だよりの表紙に掲載していた浦宿1区のモルックについて話題が挙がり、浦宿1区の福祉活動推進員の方より、どのようなものなのか話していただきました。

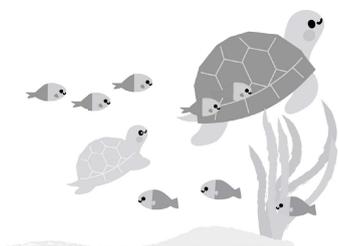
また、現在、生活支援コーディネーターがみなさんに体験してもらえよう、モルックの道具を作成中です。皆さん、しばしおまちください。



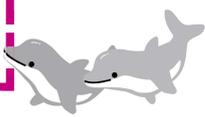
【スカットボール】



【カローリング】



地域ズームアップ



新型コロナウイルスも少しずつ落ち着きを見せ、
地域も動き始めています。

尾浦区 防災意識を高めよう！「お手軽防災グッズづくり講話&減災カルタ」

まだまだ大きな地震でドキッ！としますよね。今回は、みなさんが自宅に備えている非常用持ち出し袋を思い出し情報交換。参加した皆さんからは、「それ大事だね」、「そうそう、わかってる」など、改めて防災について見直す良い機会となったようです。

また、防災グッズづくりではゴミ袋を使ったカップづくりや新聞紙で作るスリッパなど計4つを作成しました！！



温かさも違う。
2枚なら冬いける！



『新聞紙でスリッパづくり』
1枚と2枚の履き心地の
違いを体験しました

浜仕事でちょっと
雨降ってきた時
いいんじゃない！

わあー！
全然違うんだね



西区 猿回し・ワークショップイベント

約2年半ぶりによく西区でイベントを開催。当日は60名もの参加者の人数に高橋区長・生活支援コーディネーターも驚き大喜びしました。

子供からお年寄りまで沢山の住民さんが集まり、生で見る猿回しに子供達も大喜び！ワークショップでは親子で、世界に一つだけの箸やスプーンを作り上げ子供たちの自慢げな顔！親子4世代で参加してくれた方もいました。
区での行事・イベント！やっぱりいいものですね。

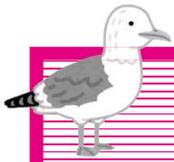


家で使うMy 箸。
お父さん！
しっかり削ってよ！



高橋区長、
うれしさのあまり
自ら検温消毒の
お手伝い！

やすりで削るだけ?!
ホントにスプーンになるの？



うみねこ園だより



幸せを届けていただきました! ~イエローレシートキャンペーン~

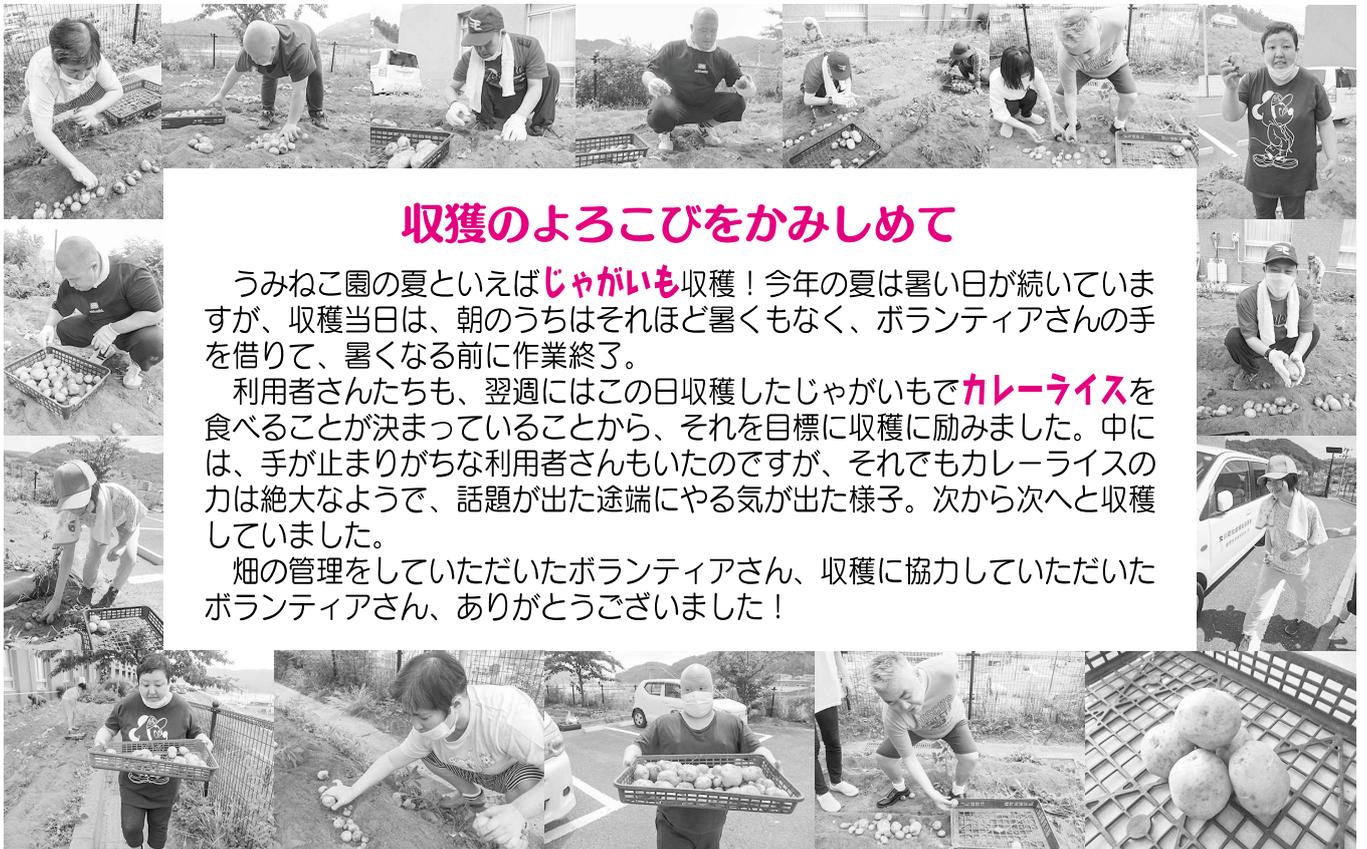
イオンで買い物をされたことのある方はご存知かもしれませんが、毎月11日のイオンデーにレジ前に設置された投函ボックスに黄色いレシートを投函していただくと、合計金額のうち1%相当の品物が寄贈されるという「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」。

今年もイオンスーパーセンター石巻東店様より、地域の皆さんから応援エールとして投函していただいたレシート合計金額の1%相当の品物を贈呈していただきました。

今回いただいた品物は、「ソファベッド」、「IHコンロ」、「ウォータージャグ」の実用的な3点。とくにソファベッドは目を引くようで、さっそく座り心地を確かめる利用者さんも。

利用者さんの日々の活動を快適に、そして安全に過ごすための環境づくりに活用させていただきます。

イオンスーパーセンター石巻東店様、そしてイエローレシートを投函していただいた地域の皆様、ありがとうございました。



収穫のよろこびをかみしめて

うみねこ園の夏といえば**じゃがいも**収穫! 今年の夏は暑い日が続いていますが、収穫当日は、朝のうちはそれほど暑くもなく、ボランティアさんの手を借りて、暑くなる前に作業終了。

利用者さんたちも、翌週にはこの日収穫したじゃがいもで**カレーライス**を食べることが決まっていることから、それを目標に収穫に励みました。中には、手が止まりがちな利用者さんもいたのですが、それでもカレーライスの力は絶大なようで、話題が出た途端にやる気が出た様子。次から次へと収穫していました。

畑の管理をしていただいたボランティアさん、収穫に協力していただいたボランティアさん、ありがとうございました!

女川北区 酒井孝正様より、5,000円分の図書カードをいただきました。「うみねこ図書館」の充実の為に使用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

第30回 宮城シニア美術展 作品募集

創作による作品（日本画、洋画、書、写真、工芸）の募集・展示を通して、ふれあいと生きがいづくりの促進を目的とする美術展を今年も開催します。

- ・ 申込期間 7月1日（金）～10月31日（月）
- ・ テーマ 自由
- ・ 出展申込料 1作品 500円（出展は各部門1人1点）
- ・ 応募資格 県内在住の60歳以上のアマチュアの方
- ・ 募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
- ・ 審査 各部門専任審査員が審査します。（表彰式あり）
- ・ 展示会場 宮城県美術館 県民ギャラリー
- ・ 展示期間 12月1日（木）～12月4日（日）
※入場無料
- ・ その他 優秀作品は、令和5年開催予定の「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」美術展部門へ出展します。

【申込・問合せ先】 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

TEL：022-223-1171 HP: <http://www.miyagi-sfk.net/>

女川町ひとり親家庭福祉会からのお知らせ

ランドセルプレゼント事業

宮城県母子福祉連合会では、令和5年4月に小学校へ入学するひとり親家庭の新入学児童を対象にランドセルプレゼント事業を行います。詳細については、宮城県母子福祉連合会ホームページに掲載しています。

応募用紙は本会でも準備しておりますので、**8月26日（金）までにひとり親家庭である証明となる書類**（母子父子家庭医療費受給者証など）をお持ちいただければ本会で受付させていただきます。

ご不明点などがございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

※募集人数は県内で20名となり、応募者多数の場合には抽選となりますことを予めご了承ください。



制服回収・無償提供延長します！

地域福祉センター1階エントランスに制服回収ポストを設置したところ、令和4年5月末までに制服及び体操着**33件の投函**をいただき、また、回収された制服から譲渡につながった件数は1件となりました。

この反響を受け、**制服回収ポストの設置を令和5年3月末まで延長**することとなりました。

なお、制服及び体操着の譲渡希望についても受付しており、譲渡条件は下記のとおりです。

サイズの問題があり譲渡に至らない場合もありますが、ご希望の方は本会担当者までお気軽にお問合せください。

譲渡条件：町内在住であり、ひとり親家庭またはコロナ禍の影響などにより生活困窮世帯であること。

現在保管中の学校制服：女川町立女川中学校、宮城県石巻商業高等学校、宮城県水産高等学校、

宮城県石巻工業高等学校、宮城県石巻西高等学校、宮城県石巻北高等学校 など

【問合せ先】女川町ひとり親家庭福祉会（社会福祉協議会内） 担当：酒井・須田 TEL:0225-53-4333

9月15日から21日は「老人週間」です

人生100年時代といわれる現在、『みんなで築こう 安心と活力のある健康長寿社会』をスローガンに老人福祉法では、9月15日の「老人の日」から、21日までの1週間を「老人週間」と定めています。

この期間は、誰もが健康で安心して、生きがいのある生活を送りながら、更なる長寿社会を目指すために、自分自身の生活を見直すきっかけとし、楽しく暮らすための社会づくりを考え、行動へつなげていくための期間です。



「老人の日・老人週間」が目指す主な目標では、長年培ってきた知識や能力を活かした社会参加やボランティア活動の促進、高齢者の人権尊重、生きがいや健康づくり、介護予防、感染拡大防止などへの取り組みについて、また、減災や防災に対し日頃から関心をもち生活することなどが提唱されています。

ぜひ、この機会に健康寿命を伸ばすため、誰にでも訪れる高齢期のあり方について考えてみましょう。

皆様の善意に感謝申し上げます。

皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や
小中学校で行う福祉学習、ボランティア
センター事業や生活困窮者への支援などに
充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしく願
いします。

寄附金 【5月16日～6月30日受付分】

(敬称略)

行政区	氏名	金額
上三	佐藤佳樹	20,000円
石巻市	国際ソロプチミスト石巻サン・ファン	50,000円

本会では、皆さまが地域住民として、それぞれ役割を持ちながら
よりよい地域をつくりあげていくために、皆さまからいただく会費
を活用させていただいています。

よりよい地域をつくるために

特別会員

【5月1日～6月30日受付分】 (敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
大沢	(株)石森商店	上三	まるご鈴木興業(株)	産業区	女川海の膳ニューこのり
〃	(株)女川モーターズ	小乗	女川商工業協同組合	〃	女川水産加工業協同組合
〃	丸五商事(株)	〃	宮城県開発(株)女川採石事業所	〃	(株)御前屋
浦宿一	(株)オカシヨウ	〃	(株)マルキン	〃	(株)オーテック
〃	(株)オナガワ	塚浜	東北電力(株)女川原子力発電所	〃	金華楼
〃	幸勝水産(株)	〃	東北発電工業(株)女川支社	〃	佐藤水産(株)
〃	(株)黄金バス	清水	的場登美子	〃	(株)サワダヤ
〃	大一電気システム(株)	江島	齋藤紘一郎	〃	鈴幸漁業(株)
〃	(株)高政	〃	木村悦雄	〃	(有)聖花園
〃	田中建設(株)	〃	小山盛雄	〃	(株)鮮冷
〃	(有)針の浜屋酒店	産業区	(株)赤間商会	〃	フラワーショップさとう
〃	(株)ビホク	〃	(株)岡清	〃	(株)ヤマホン
旭が丘	(株)岡崎電気	〃	(株)女川魚市場	石巻市	(株)海洋建設
上三	(有)女川レンタカー	〃	女川魚市場買受人協同組合	〃	宮城原子力サービス(株)

賛助会員

(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
大沢	(株)女川観光ホテル	塚浜	東芝エネルギーシステムズ(株)	産業区	女川温泉ゆぼっぼ
旭が丘	阿部信雄	清水	佐竹忠	〃	協洋産業(株)
〃	鈴木建設(株)	宮ヶ崎	齋藤俊美	〃	(株)七十七銀行女川支店
浦宿二	平塚徹	石浜	佐々木祐子	〃	(株)仙台銀行女川支店
上二	朝倉敬悦	〃	平塚洋子	〃	(有)本のさかい
塚浜	ウツエバルブサービス(株)	産業区	石巻信用金庫女川支店	名取市	丹野つぎ子

**温かいご支援を
いただきました** 上一区 木村怜子様よりタオル200枚の寄附をいただきました。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

ドライバーのみなさん! 信号機のない横断歩道における停止率【2020年調べ】が、宮城県はワースト1ということをご存知ですか。1位の長野県の停止率が72.4%に対し、宮城県はわずか5.7%。横断歩道は歩行者優先で、運転者には横断歩道手前での減速義務や停止義務があり、違反した場合は、次のように罰則が科せられます。

◇横断歩道等における歩行者等の優先 罰則：3月以下の懲役又は5万円以下の罰金
反則金：大型車1万2千円、普通車9千円、二輪車7千円、原付車6千円 基礎点数：2点

相手を思いやり、誰にでもやさしい宮城県人でありたいものですね。